

09 医療・保健

基本情報



【年 齢】
58歳
【出身地】
京都府宇治市
【転出元】
埼玉県朝霞市
【前 職】
行政保健師
【活動時期】
R3.12～ R6.11
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

綾部市に移住を検討する中で、コミュニティナースという活動が綾部市にあることを知り、大変興味を持ちました。これまでの保健師のキャリアが生かせ、住民に近い活動ができ、地域のことも知ることができると思い応募させていただきました。

今後の抱負・任期後の目標

現在は、地域の主任児童委員の役割も担い、地域の人たちが随分とわかるようになりました。今後もここ綾部市での暮らしが続けられるよう、新たな仕事探しも含め検討していきたいと思っています。

活動内容

● コミナスの部屋

・各地区の最寄の公会堂や集会場を借りて地域の方が気軽に集まれる場所、健康を生み出す場所づくりの創出
・地域の方ならどなたでも参加可能（赤ちゃんから高齢者まで）



● 個別訪問・健康相談

・個別のアプローチとして関わりをもち、時間をかけて健康や暮らしについて傾聴していく。必要時は専門機関への情報共有を行い、切れ目ないフォローを目指す。



● 地域行事への参加

・行事や地域サロンへ参加し、様々な生活の場面で出会うことで、多面的に生活様式をアセスメントし健康行動につながる関わりを目指す。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) teijyutiiki@city.ayabe.lg.jp
(電話番号) 0773-49-1161
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(Facebook) <https://www.facebook.com/communitynurseayabe/>
(綾部市HP) <http://www.city.ayabe.lg.jp/teiju/kenko/cn/index.html>

基本情報



【年 齢】
41歳
【出身地】
千葉県八千代市
【転出元】
千葉県八千代市
【前 職】
看護師（診療所）
【活動時期】
R6.6～R9.5
（1年目）

協力隊に応募したきっかけ

看護師として大学病院や島の診療所で勤務してきました。ネット検索で「コミナス」の存在を偶然知り、医療現場ではなく日常生活の中で1人の住民として出会い、一緒に健康づくりについて考える活動がユニークで面白そうだなと興味をもったのがきっかけです。全国各地でコミュニティナースは活動していますが、自治体で地域おこし協力隊としてコミナス活動をしているのは綾部市だけだったのも珍しかったため応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

地域住民の名前や顔を覚えて仲良くなり、綾部市の良いところをたくさん見つけていきたいです。何気ないおしゃべりができる関係になり、1人ひとりが自分の体に興味を持ち、健やかに過ごせるように一緒に歩んでいきたいと思えます。

活動内容

●コミナスの部屋

・各地区の最寄の公会堂や集会場を借りて地域の方が気軽に集まれる場所、健康を生み出す場所づくりの創出
・地域の方ならどなたでも参加可能（赤ちゃんから高齢者まで）



●個別訪問・健康相談

・個別のアプローチとして関わりをもち、時間をかけて健康や暮らしについて傾聴していく。必要時は専門機関への情報共有を行い、切れ目ないフォローを目指す。



●地域行事への参加

・行事や地域サロンへ参加し、様々な生活の場面で出会うことで、多面的に生活様式をアセスメントし健康行動につながる関わりを目指す。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
（メールアドレス）teijyutiiki@city.ayabe.lg.jp
（電話番号）0773-49-1161
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（Facebook）<https://www.facebook.com/communitynurseayabe/>
（綾部市HP）<http://www.city.ayabe.lg.jp/teiju/kenko/cn/index.html>

基本情報



【年 齢】
48歳
【出身地】
大阪府大阪市
【転出元】
大阪府八尾市
【前 職】
歯科衛生士
【活動時期】
R6.4～R9.3予定

協力隊に応募したきっかけ

安来市に移住を検討し、特産品であるいちご作りを夫婦でしようかと考えていた時、地域おこし協力隊という選択肢もあると教えていただいたことがきっかけでした。ミッションが、介護職魅力発信とうかがい、前職の歯科衛生士時代、施設へ入所された患者様の所へ往診に行った際、介護職の方と接する機会があり、皆さん素敵な笑顔で、テキパキお仕事されているのが印象的でした。その時の経験が少しでも活かせるのではないかと思い、応募に至りました。

今後の抱負・任期後の目標

今後は、中学校での介護出前授業を恒例授業とし、1年生から3年生へとステップアップできるような内容にし、より介護や介護職を身近に感じてもらえるような活動にしていきたいと思います。
任期後は、今のところ、いちごで夫婦就農を考えております。ただこの活動で、いろいろとご縁ができましたので、今後も介護事業所や、求職者、移住希望者の方々と繋げられるようなお手伝いができたらいいなと思います。

活動内容

●介護出前授業

中学校で、介護職の仕事内容や、やりがい等の話、ちょっとした介護の体験をしてもらう授業。安来市内には介護福祉士を目指す大学があり、そちらの卒業生に講師を依頼。現役生にも補助に入ってもらい、介護、介護職を身近に感じてもらい、将来の仕事の選択肢にいてもらいたいと考え企画。



●UIターン介護職スタートパッケージ

島根県UIターン産業体験や、安来市独自の家賃助成などを使い、移住者の方に安心して、新生活をスタートとしていただけるようなパッケージを作成。東京、大阪の移住相談会などでPR。移住希望者の職場見学の対応や付き添い、市内案内や、住宅見学など移住に向けたフォローも行う。



●オーラルフレイル予防・口腔講座

歯科衛生士という資格を活かし、高齢者を対象に介護される側にならないように、オーラルフレイル、誤嚥性肺炎の話、それらを予防するための口腔体操を指導。食べるだけでなくいろいろなことに、口や喉の筋力は関係しているので、しっかり口腔体操をしてもらうようにしっかり伝える。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) (職場) yasugi.midori@gmail.com

(電話番号) (安来市役所・介護保険課) 0854-23-3287